

14
日

幕末の情念 - 絵金芸術の背景 -

絵金の妖しい表現が生まれた幕末期の美術状況を探る

15
日

江戸美術のなかの絵金

江戸美術の中で絵金がどのように位置づけられるか考える

聴講料は

絵金蔵 入館料 のみ

大人500円ほか

須留田八幡宮
神祭の2日間

7月14日(土)・15日(日)

午後6時10分～(約40分)

定員 各20名

会場

絵金蔵 土間ホール

講師

安村敏信

やすむら としのぶ



1953年、富山県生まれ。

東北大学大学院博士課程前期修了。1979年より板橋区立美術館学芸員として江戸文化シリーズと銘打ち、江戸時代美術史のユニークな展覧会を開催し、注目を集める。2005年より2013年まで同館館長を務め、以後、萬美術屋として日本美術の普及活動をフリーの立場で展開。現在、北斎館館長、大倉集古館学芸部顧問、一般社団法人日本アート評価保存協会事務局長・国際浮世絵学会常任理事。

編書・著書に『美術館商売』(勉誠出版)『もっと知りたい狩野派 探幽と江戸狩野派』(東京美術)『日本の幽霊名画集』(人類文化社)『江戸の絵師「暮らしと稼ぎ」』(小学館)『狩野一信五百羅漢』(小学館)『江戸絵画の非常識』(敬文舎)『日本美術全集・第13巻「宗達・光琳と桂離宮」』(小学館)『線で読み解く日本の名画』(幻戯書房)『若冲BOX・FIVE-COLORS』(講談社)『ゆるかわ妖怪絵』(講談社)など多数。

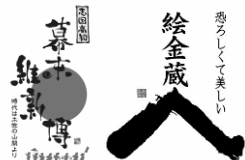
要予約

当日でもご入場いただける場合があります。
ご希望の方は、絵金蔵受付にてお申し出下さい。

電話 (0887-57-7117) または、絵金蔵HP内の
「お問い合わせフォーム」にて

※お問い合わせの際、ご希望日(14日か15日)の選択を
お忘れないうようお願いいたします。

ご予約限定
プレゼントも



絵金蔵

商工会駐車場又は多目的駐車場
(商工会 東方)

〒781-5310 高知県香南市赤岡町538 | TEL/FAX 0887-57-7117 | URL <https://www.ekingura.com>

開館時間 【通常】9:00~17:00 (16:30入館締切) 【夜間開館】18:00~20:00 (19:30入館締切)

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)、12/29~1/3

※夜間開館は、7月14・15・21・22日